



【XELIRI+アバスチン療法について】



(ゼローダ+イリノテカン+アバスチン)

様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
薬の名前	作用	めやすの時間																							
アロキシ注	吐き気止めです	15分																							
デキサート注	抗がん剤です	90分																							
アバスチン注	抗がん剤です	2時間																							
イリノテカン注	抗がん剤です	2時間																							
ゼローダ錠	抗がん剤です	朝・夕 内服																							
2回目から点滴時間が短くなることがあります。																									

2回目から点滴時間が短くなる場合があります。

😊 治療による副作用

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	過敏症																								
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																							
	食欲不振・吐き気																								
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																							
	口内炎																								
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																							
	下痢																								
	便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																								
手足症候群																									
	手足がチクチクと痛い、赤く腫れる、ひび割れ、水疱が生じることがあるので、保湿剤を使い手足の乾燥を予防しましょう。																								
色素沈着																									
	肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																								
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																									
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																								
検査値	白血球減少																								
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																							
	赤血球減少(貧血)																								
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																							
血小板減少																									
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																								
肝機能低下																									
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																								

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)

|